

この視察はジェノバから始まり、チンクエッテッレを巡った後でポルトフィーノで締めました



ジェノヴァ

14世紀、制海権をめぐりヴェネチアと対立。東方貿易で巨万の富を得て、大邸宅を残す。今でもイタリア第1の港。



チンクエッテッレ

5つの漁村は鉄道又は船で巡れる。断崖にカラフルな家々が重なり合う様は圧巻だが、ブドウの段々畑に癒される。



ポルトフィーノ

リヴィエラの中でも最高級リゾート。有名人が豪華ヨットで訪れる。古城から見下ろす馬蹄形の港は美しい

イタリア・リヴィエラ 5 TERRE 2017.8.1-7

チンクエッテッレ

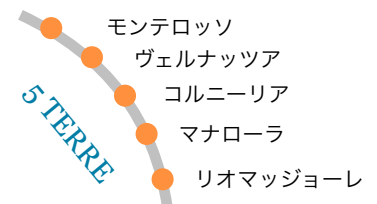


見上げれば 覆い被さる家の群れ ど迫力

この夏はずっと気になっていて行かずにいたチンクエッテッレを訪ねました。断崖絶壁に折り重なるようにへばりつくカラフルな家並みは魅力的で、期待通りのど迫力でした。5TERREとは5つ(チンクエ)の土地(テッレ)を表しており、モンテロッソ、ヴェルナッツァ、コルニーリア、マナローラ、リオマッジョーレの5つの港村で構成されています。起点はジェノバで、ヴェニスと制海権を競った歴史のある港町。今もイタリア一の港であり、往時の繁栄をみせるパラッツォ(邸宅)が自慢。5 TERREを船で巡り、猛烈な暑さの中を1日2万歩も上り下りしてヘタヘタになりました。最後は高級リゾートのポルトフィーノで日影を探しながらゆったりと家並みを眺め、スケッチをしました。この夏のイタリアは猛暑で顔も足も気持も真っ赤かに焼けました。



iPhoneヘルスケアデータ
 2日目: 27143歩 (14.9km)
 3日目: 20913歩 (11.7km)
 4日目: 23146歩 (13.2km)
 5日目: 10669歩 (6.2km)
 6日目: 12924歩 (7.1km)





5 TERREの一つマナーラの絶壁住居群。岩を削って家を立て、そのガレキで段々畑をつくりました。肥沃でない畑にブドウを植えて、そこからつくられた名物のワインは甘口で美味しいと高い評価。



暑すぎるイタリア

今夏の欧州は北に前戦が偏り、イタリアはカラカラの晴天続き



上手すぎるイタリアン

ジェノバといえばジェノベーゼソース。モンテロッソでジェノベーゼのミネストローネスープと魚貝のスパゲッティを食べ。サンタマルゲリータ・リグレではピザ・マルゲリータを食べました。大きすぎですがやさしいトマト味で完食。

楽しすぎる出窓の朝食



かわい過ぎるバルサミコ

ズルすぎるだまし絵

欧州にはだまし絵が多いが、それはつまらない壁をカバーする意味が多いのに対して、ここは確信犯的な装飾絵

美しすぎる階段

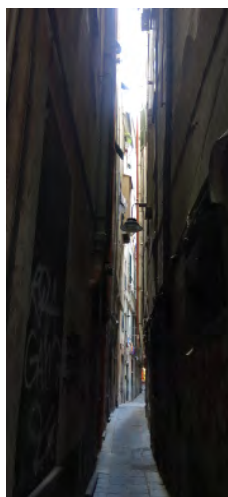
ジェノヴァの高級ホテル・ブリストルパレスは階段がすごい。楕円形で、鋳物の手摺も、明り取り天井もアールヌーボーという豪華さ。

怪しすぎるジェノヴァの路地

ジェノヴァは中世でも今でもイタリアの看板港。とはいえ驚くほどに小さくて、歩いて1日で廻れる。往時は金持ち達がパラッツォ（お屋敷）を建て、それがジェノバの自慢で美術館になっています。

他に大したものはありませんが、息を飲んだのが「路地」。南仏やスペインにもある狭い路地は夏に涼しく、敵の侵入に防御となります。でもジェノバの路地の狭さは半端じゃなく、深さも凄い。この路地歩きが楽しくて、つつい物騒な路地にも入り込んで...

大通りの建物からは想像できない、暗い路地の家に住む気持ちはどんなものか？きっと中庭があって快適なのでしょう。



狭すぎる大通り

ジェノヴァ自慢のパラッツォも通りが狭くてファサードが目立たない

